

森の通信

宮崎県
総合博物館だより
第9号

Museum and Cultural Institutions of Miyazaki Prefecture

発行日/平成元年11月22日

発行/宮崎県総合博物館 〒880 宮崎市神宮2丁目4番4号 TEL (0985) 24-2071



ナボリ近郊の風景(1841・スプリングフィールド美術館蔵)

19世紀の中頃、コローはミレーらと共にパリの近郊バルビゾンを訪れ、美しいフォンテーヌブローの森や働く農民の姿を愛情深く描きました。

暮れなずむ森の様子や太陽の光を浴びて輝く木立や川面を描いたコローの作品は、柔らかい

銀灰色に包まれ、穏やかなロマンの世界へと誘います。これらコローの作品は、後の印象派絵画を予告したものとして高い評価をうけています。

この展覧会では、世界の美術館50余館が所蔵するコローの名品98点を紹介します。

銀灰色の詩情の輝き

バルビゾン派の巨星 コロー展

会期-平成元年11月23日(木)~12月24日(日)

休館日-11/27、12/4・11・18 午前9時~午後4時30分(入館は午後4時まで)

入館料-大人 900(700)円 高・大生 600(400)円 小・中生 400(200)円

(消費税込み) * ()内は前売・団体(20名以上)の料金 (永井)

よそから来た土器Ⅱ

自然災害と縄文土器

もし、霧島や桜島が山の姿が無くなるほどの大爆発をおこしたら、南九州に住む私達の生活はどうなるでしょう。その答えにヒントを与えるできごとが縄文時代におこりました。鹿児島佐多岬の南西およそ40kmの地点に硫黄島と竹島があります。これはおよそ6500年まえに大爆発をおこし海に沈んだ直径20×15kmの鬼界カルデラという火山の一部で、このときの火山灰が南九州に厚く積もっているアカホヤです。

アカホヤが降る以前、南九州では貝殻文円筒土器や壱ノ神式土器の文化が栄えていましたが、アカホヤ（それに先行する地震、津波、火砕流の被害も大きく直接人々を死にいたらしめた）は、南九州の自然、植物や動物などに大きな被害を与え、それらを食糧としていた私達の先祖の生活をおびやかす全滅に近い状態に追い込ん



曾畑式土器(宮崎市下田畑遺跡)

だ、あるいは被害の少ないよその地域に移住させたと考えられています。数十年、数百年をかけて徐々に生態系が回復すると、無人に近い南九州に、九州の北部からそれまでとはまったく異なった土器をたずきえて、新しい人々（かつて移住した人々の子孫かもしれません）が入ってくるようになります。轟式や曾畑式などよそから来た土器の背後には、鮮やかなアカホヤ火山灰に封じ込まれた、縄文時代早期南九州人の悲劇が隠されていたのです（石川）

森のゼミナール (資料紹介)

姿を消しつつある水生昆虫

近年、河川や湖沼の汚濁により、大きな影響を受けたひとつに水生昆虫があげられます。タガメやゲンゴロウがその代表選手です。タガメは、体長5～6.5cmの日本最大の半翅類です。池沼や水田に生息し、オタマジャクシや小魚などを餌としています。宮崎県内でも、昔はいたるところにすんでいましたが、今では、木城町・南郷村・北方町の狭い範囲に追いやられています。また、ゲンゴロウは、体長4cm程の肉食性甲虫類です。これは、近頃県内での情報がなく、大変心配される種類です。2種とも農業や汚染に弱く、水が汚れるとすぐにいなくなってしまう。

さて、各地で清流をよみがえらせようという




試みが盛んに行なわれるようになってきました。「ホタルの里」づくり運動や無農薬栽培などです。環境意識が高まるにつれ、徐々に水質が良くなりつつある現在、再び、元気よく泳ぐタガメやゲンゴロウの姿を見たいものです。



木城町産のタガメ (岩崎)

小・中生 200(100)円 (家中)

3月までの催しもの

	12月	1月	2月	3月
自然史	白岩山の植物 	21日	23日	せきつい動物とその化石
考古	よそから来た土器Ⅱ(縄文)	21日	23日	よろいかぶと
歴史	ある上級武士の生活	7日	9日	古地図と絵図 
民俗	炊事・調理道具	21日	24日	製糸・機織り用具
美術		9日	9日	日本の現代美術
埋蔵文化財センター	丸野第2遺跡(田野町)	14日	20日	立切地下式横穴墓群(高原町)
西都原資料館	縄文時代の集落		12日	「古墳時代一瞥制」
	圓横穴墓(西都市)			
	炊事用具(西都・米良地方)	21日	23日	製糸用具(西都市)
				高崎県美術展 3日 11日

森の名画座・森のコンサート……% エンドア「魔空の妖精」、% 新春邦楽演奏会、
% 母と子の音楽会、% キングソロモンの秘宝

森の学習会……% 「コローの人と作品」、% 古代日向の文化交流

埋蔵文化財センター……遺跡をたずねて・映画会・毎月第4土曜日、(%・%・%・%)

